

移動図書館「はまかぜ号」

移動図書館事業について

移動図書館事業は、昭和 45（1970）年に開始した事業です。当時、横浜市には図書館が1館しかなく、市内全域へ図書館サービスを提供する第一歩として始まりました。現在、横浜市には18の市立図書館がありますが、主に市立図書館から遠い地域を対象に、市内21か所を巡回しています。また、平成21（2009）年4月から、市民と協力して現地の運営を行う巡回ステーションを新設しました。平成22（2010）年度からは、ビジネス支援としてみなとみらいへの巡回を開始しました。

■ 移動図書館車ってどんなもの？

マイクロバスやトラック等を改造し、内外に本棚を取り付けた特別仕様車です。
中央図書館隣接の駐車場から出発します。

■ 巡回ステーション 21か所

巡回ステーションは、市立図書館や図書施設などへの利便性、利用の見込み、安全が確保できる場所などを検討して決めています。

■ 巡回間隔

2週間

■ 駐車時間

30分から1時間40分

■ 貸出冊数

100冊から1,000冊（／1時間）

■ 積載資料数

約3,500冊（車体外側・内側に書架を設置）

■ 乗車人数

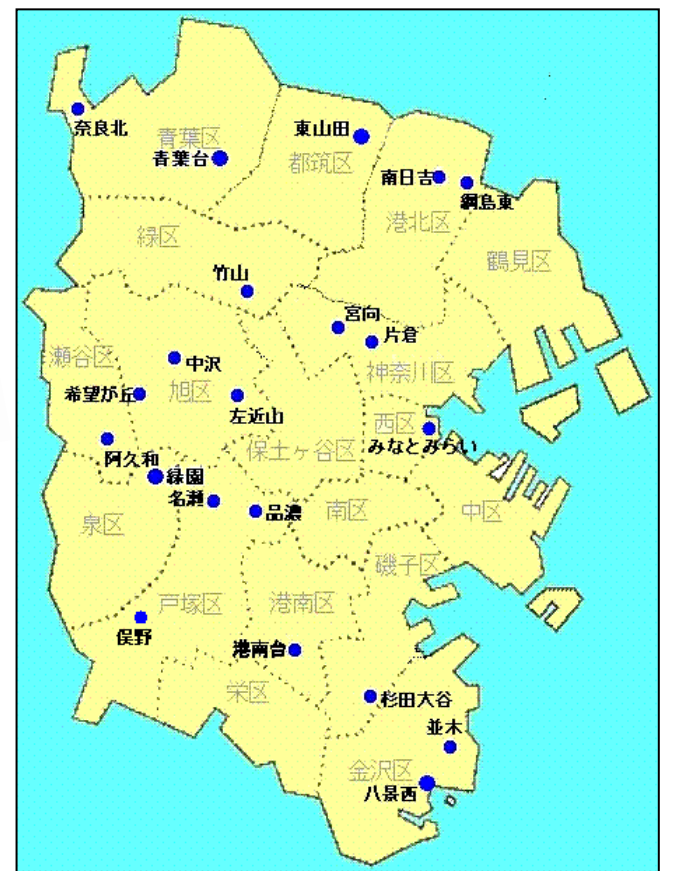
定員6名



移動図書館「はまかぜ号」の外扉を開けた様子



「はまかぜ号」マスコットキャラクターの「うみ」です

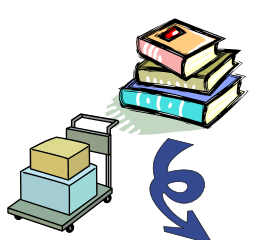


平成25年度 巡回ステーションマップ

■ 「はまかぜ号」の一日

出発前

「はまかぜ号」に、巡回先で貸し出す本や予約本、使用する機器などを積み込みます。「はまかぜ号」の車庫は中央図書館にあり、そこから出発します。



いってきます！

巡回先へ移動



巡回ステーション

巡回先では、車体外側の本棚を開き、絵本や紙芝居はシートの上に広げます。貸出・返却、図書館カードの発行や予約の受付などをします。



帰館後

次の巡回に向けて、本が借りられて隙間のできた本棚に本を積み込みます。

中央図書館へ移動



ただいま！